

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成25年度病害虫発生予察防除情報第12号

たまねぎのべと病の防除対策について

べと病の発生が平年より早く、やや多い傾向にあります。今後発生の増加が予想されますので、下記に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

(1) 2月上旬の巡回調査(15筆)の結果、発病株率は0.0%(0.0%)、発生圃場率は13.3%(0.8%)と平年より発生が早く、やや多い発生であった(図1、2)。また、2月4、14日に行った越年罹病株調査でも発生を認めた。

(2) 向こう1か月の降水量は平年並か多い見込みであり、本病の発生に好適である。

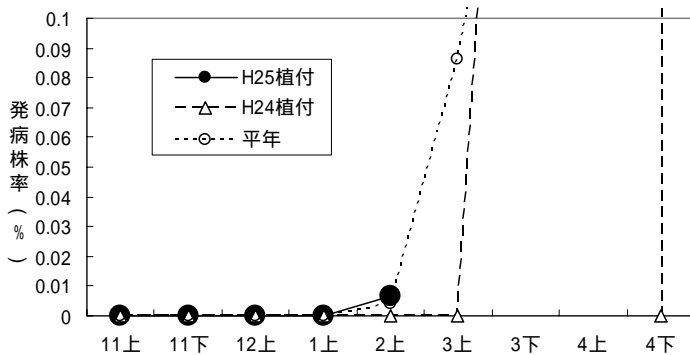


図1 ベと病発病株率の推移

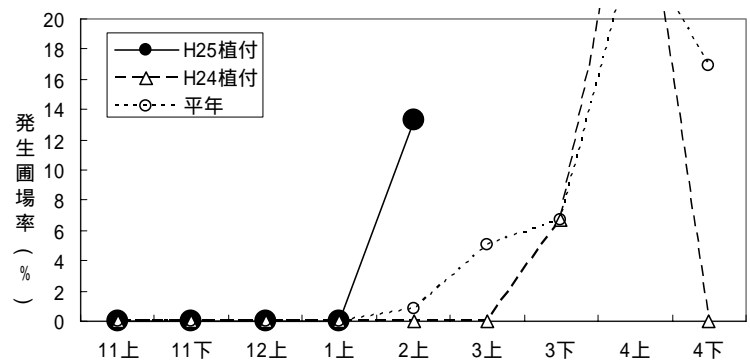


図2 ベと病発生圃場率の推移



図3 越年罹病株(草丈が低く、葉がやや黄化して外に湾曲)



図4 発病状況(表面に暗紫色のかびを生じる)

2. 防除対策

- (1) 越年罹病株は二次感染の伝染源として最も重要である。圃場の見回りをこまめに行い、発見したら早急に抜き取り圃場外に持ち出して適切に処分し、直ちに薬剤散布を行う。
- (2) 病勢が進行すると防除困難となるので、早期発見・早期防除に努める。
- (3) 薬剤耐性発達防止のため、同一系統の薬剤を連用しない。

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病虫害防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027